# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number :

64-023689

(43)Date of publication of application: 26.01.1989

(51)Int.CL

HO4N 5/91

(21)Application number: 62-178769 (22)Date of filing:

17.07.1987

(71)Applicant: FUJITSU GENERAL LTD

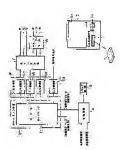
(72)Inventor: KOMORI HIROF

# (54) STILL PICTURE REPRODUCING DEVICE BY ROM CARTRIDGE

(57)Abstract:

PURPOSE: To display an ordinary still picture on an ordinary television receiver and to output an ordinary sound as desired by providing a ROM cartridge device in the television receiver and storing various still picture and voice data in the ROM cartridge mounted thereon.

CONSTITUTION: In the ROM cartridge 1, the data of a television screen and the prescribed voice data are stored and the cartridge 1 is removably mounted on the cartridge device 2 provided in the main body of the television receiver 3. To this ROM cartridge 1, an address control signal for a video and an address control signal for a sound outputted from a control circuit 4 in the timing of a horizontal synchronizing signal and a vertical synchronizing signal obtained in the television receiver 3 are inputted and the screen of the ROM cartridge 1 and the address of a voice storing area are designated by these signals. The data of one



screen and the data of the voice are read from the ROM cartridge 1 and converted to an analog screen signal and voice signal in a D/A converting part 6.

# ⑩日本国特許 庁(JP)

① 特許出願公開

#### ⑩公開特許公報(A) 昭64-23689

(fi)Int. Cl. 1 H 04 N 5/91

70H

广内整理番号 -7734-5C -7734-5C

每公開 昭和64年(1989)1月26日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

飼発明の名称 ROMカートリツジによる静止画再牛装置

識別記号

創特 頤 昭62-178769

邻出

急発 明 者

頤 昭62(1987)7月17日 神奈川県川崎市高津区末長1116番地 株式会社富士通ゼネ

ラル内 GH. 株式会社富士通ゼネラ 神奈川県川崎市高津区末長1116番地

強代 理 人 弁理士 大原 拓也

#### 1. 発明の名称

ROMカートリッジによる静止両再生装置 2. 特許請求の範囲

(1)少なくともテレビジョンの1調面分のデー タおよび所定量の音声のデータを記憶している着 脱可能なROMカートリッジを含むカートリッジ 遊問と.

該カートリッジ装置に装填された前記ROMカ - トリッジから前記1 画面分のデータおよび音声 のデータをアナログに変換するD/A変換無と、 前記ROMカートリッジから前記データを読み 出すための制御信号を出力すると共に、前記デー タを前記D/A変換部にてアナログの信号を得る ための制御を行う制御国路とがテレビジョン内部 に設けられ、

前記ROMカートリッジを装着することにより、 前記テレビジョンの裏面に当該ROMカートリッ ジに記憶された静止薬を表示し、前記テレビジョ ンの音声出力装数にて当該ROMカートリッジに

記憶された音声を出力するようにしたことを特徴 とするROMカートリッジによる静止箇再生装置。 (2)特許請求の範囲(1)において、前記ROM

カートリッジからのデータ読み出しは、前記テレ ビジョンにて得られる水平同期信分および筆直同 脚信号のタイミングにて行われるROMカートリ ッジによる静止画再生装置。

# 3. 発明の詳細な説明

#### [産業上の利用分野]

この発明はテレビジョンに用いられ、テレビジ ョン興罰に種々の節止頭を表示すると共に、テレ ビジョンの音声出力装置から種々の音声を出力し、 例えば部屋のインテリアとしても使用することが できるROMカートリッジによる静止面再生装置 に関するものである。

# [從来例]

近年、テレビジョンにおいては、種々の機能を 備えたものが出現するようになった。特に、デジ タル・テレビジョンにあっては、豊富な機能が健 えられている。一方、ファミリーコンピュータや MSXコンピュータ等においては、ソフトが記位 されたROMカセットが種々販売されている。こ のROMカセットはその殆どがゲーム用となって いる。

# [発明が解決しようとする問題点]

ところで、上記デジタル・テレビジョンの機能 には、フィールドメモリ(またはフレームメモリ) 材用して入りした関値を静止関で表示するもの がある。しかしながら、その静止関極能は、あく までも入力している関係を静止させるものでしか ない。一方、計通のテレビジョンの画面に静止所 を初くしたができる。しかし、このVTRの場合 には、動画を得ることが主であり、静止面を得る ことは付加機能に過ぎず、しかもその浄止間は動 を静止させるために、どうしてもされいな問題 を待ることができない。どうしてもされいな問題 を待ることができない。

さらに、上記ゲーム用のROMカセットにてテ レビジョンに表示される顧脳は、そのROMカセットに種々のプログラムを記憶させる等の項由か ら、面質が悪くなっている。

この発明は上記ROMカセットに静止間を記憶すれば、その書盤からして多くのデータが起電でき、それを骨速のチレビジョンすることができるとと、着目し、上記の点に輝みなされたものであり、その目的は骨速のテレビジョンに任意な静止調を表示することができると共に、必要に応じて任意な行列を出力するすることができる低コストのROMカートリッジによる静止両再生装置を提供することにある。

### [問題点を解決するための手段]

の制物保等を出力すると共に、前記データを前部 D / A 変換無にでアナログの信号を得るための制 が、前記R O Mカートリッジを装置R O Mカートリッジに配憶をストレビジョンの両面を当該R O Mカートリッジに配憶を表示し、前記R O Mカートレビジョンの音声出力装置にて当該R O Mカートリップに配憶された音声を出力するようにしたものである。

#### [実施例]

以下、この発明の実施例を図面に基づいて説明する。

類1 関および第2 関において、1 は R O M カートリッジであり、この R O M カートリッジ 1 は、 テレビジョン関面のデータと所定の音声のデータとが配憶される容量を償えている。このデータは、R、G、B の 個 号あるいは輝成信号(Y)、色流信号(R - Y / B - Y )の形でその R O M カートリッジ 1 に記憶されており、面面と音声のデータの観味は分かれている。また、この R O M カート リカたカートリッジ1は、テレビジョン2の本体内になったカートリッジ2は2を対している。3の自在となってジ期のでは、カートリッジ2は2に対している。3の自たカートリッジ3は2が2が3が3をできませる。3のははカンが対象をもある。2の所は、カートリッジ3をできませる。2000年のでは、カートリックは、カートリックは、カートリックは、カートリックは、カートリックは、カートリックは、カートリックは、カートリックは、カートリックは、カートリックは、カートリッグは、

この制御国際4にて順にアドレス間定がなされることにより、ROMカートリッジ」からは1頭のデータおはの当声のデータが設み出され、G、B) および音声の作りに変換される。この場合、その両面データはログA変換制路Ga、Gb、G。にて対すフリケー変換され、音声がアンはログA変換 でいた変換され、音がアンログに変換されているデータがR、アナログに変換されているデータがR、Mカートリッジ」に記憶されているデータがR、Mカートリッジ」に記憶されているデータがR、Mカートリッジ」に記憶されているデータがR、Mカートリッジ」に記憶されているデータがR、Mカートリッジ」に記憶されているデータがR、Mカートリッジ」に記憶されているデータがR、Mカートリッジ」に記憶されているデータがR、Mカートリッジ」に記憶されているデータがR、Mカートリッジ」に記憶されているデータがR、Mカートリッジ」に記憶されているデータがR、Mカートリッジ」に記憶されているデータがR、Mカートリッジ」に記憶されているデータがR、MのデータがR、MのデータがR、MのデータがR、MのデータがR、Mのデータを表現しませないることによりませないませない。

G 、B のコンポーネント信号の形である場合には そのまま出力され、輝度信号 (Y)、色差信号 (R-Y/B-Y)の形である場合にはマトリッ フス目結号に入力され、R,G、Bの信号に変換 される。

次に、上記構成のROMカートリッジによる静 止两再生装置の動作を説明する。

まず、ROMカートリッジ1の両面領域には、 所定静止両のデータが記憶され、音声領域には所 定音楽のデータが記憶されているものとする。

そのROMカートリッジ1をカートリッジ装置 2に改者し、後化スイッチ3aを提作すると、テ レビジョン3の薄面3bは静止側の表示に切り換 られ、6 声出力もROMカートリッジ出力に切 り換えられる。そして、そのROMカートリッジ 1のデータは、制御両端4にて減み出され、Dン A変換節6にてアナログの信号は、ROMカート のうちの面面になってが信号は、ROMカート フッジ1に記憶されているデータがコンポーネント ト信号の形である場合にはスイッチ側断力からR. G、Bは号で出力される。また、そのアナアログ の信号は、ROMカートリッジ1に乾惶されてい るデータがコンポジット信号の形である場合には スイッチ開閉でおよびでトリックス同路8mでR G、B信号とされる。このR、G、B信号がテレ ビジョンのCRT製費に入力され、その瞬面3a には上記ROMカートリッジ1の所面領域に記憶 された砂や前があまされる。

一方、上記制調到第4にてROMカートリッジ 1の育声領域から数み出され、DグA変換部6の DグA変換路6dにてアナログに変換された音声 信号はテレビジョンの音声出力複数に入力され、 そのROMカードリッジ1の音声領域に記憶され たデータに応じた音声が出力される。この音声出 力は、必要としない場合には止めておくこともで きた。

なお、上配制舞圏路4によるROMカートリップ1のデータの読み出しは、映像用および音声用 アドレスにより行われるが、それぞれ質菌領域なよび音声領域の最後のアドレス程定の後、再び最

初のアドレス構定がなされ、テレビジョン3の融作スイッチ3 a が所定に操作されるまで行われる。 したがって、その所定操作まで、質陋3 b には静 止頭が表示され、音声出力波度からは韓返し音声、 引えばその記憶された音声データが音楽である場 合には1 施が繰り返される。

また、上記ROMカートリッジ1に記憶される
ータには、両面領域にあっては監景、境間、画 電(動物、植物)等がおえられ、音声側はにあっ では音楽(ポピラーからクランックまで)。自然 育(小川、瓜、所等の音)等がおえられる。なお、 ROMカートリッジの記憶容装制度が技術の進歩 でさらに大きくなった場合には、更にその利用の 種類が増えることがおえられる。

# [発明の効果]

以上説明したように、この発明によれば、テレビジョンにROMカートリッジ茨証を鍛え、それ に 装 滑するROMカートリッジ次 は 種々の静止 画 は よび音声のデータを記憶するようにしたので、 そのROMカートリッジを交換するだけで、テレ ビジョンの側面には所型の静止線を毀示することができると其に、音声出力装置に所望の音声。例えば落風のインテリアとして好適である。また、この鬼明によれば、ROMカートリッジに配位しておくデータによっては、テレビジョンを新たなニューメディアとして利用することもできる。

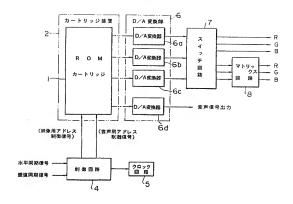
#### 4. 図面の簡単な説明

第1 関はこの発明の一実施例を示すROMカートリッジによる参止関系生装置の機略的プロック 関、第2 関は上記ROMカートリッジによる参止 関で主装取が備入られたテレビジョンの正面関である。

関中、1 柱ROMカートリッジ、2 はカートリッジ製質、3 はテレビジョン、3 a は提作スイッチ、3 b は関係 4 は 制御四路、5 は クロック回路、6 は D/A 変換器、7 はスイッチ図路、8 は アトリックス回路である。

特許出願人 株式会社 富士通ゼネラル 代理人 弁理士 大 原 拓 也

第1図



第 2 图

